

## 請負契約書（案）

件 名 浜松医科大学職員健康診断業務 一式  
代 金 額 健康診断の項目及び契約単価 単価表のとおり

発注者 国立大学法人浜松医科大学 理事 三沼 仁（以下「甲」という。）と受注者（以下「乙」という。）の間において、上記の業務（以下「業務」という。）について、上記の請負代金額で次の条項によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

（業務の範囲）

第1条 乙は、別紙仕様書に基づき請負契約を行うものとする。

（契約期間）

第2条 契約期間は、令和8年4月1日から令和10年3月31日までとする。

（請負代金の請求）

第3条 請負代金は、国立大学法人浜松医科学会計課から、各年度前期分、後期分および雇入れ時分として3回に支払うものとし、乙は前期、後期および雇入れ時の業務完了後、速やかに請求書を浜松医科学会計課に送付するものとする。

（契約保証金）

第4条 契約保証金は免除する。

（守秘義務）

第5条 乙は、この業務に関し知り得た秘密について、これを第三者に漏らし又は他の目的に使用してはならない。契約終了後も同様とする。

第6条 乙は前項の注意義務を怠り、または違反したことによって、甲に損害を与えたときは損害賠償の責を負うものとする。

（個人情報取扱特記事項の遵守）

第7条 乙は、この契約による業務を処理するために個人情報を取り扱う場合は、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

（個人情報の監督）

第8条 甲は乙に対し、当該業務に係る個人情報の管理体制を調査することができるものとする。

（個人情報媒体）

第9条 乙は当該業務で使用する個人情報に係る媒体等を業務で使用する以外、他の媒体等へ複製してはならない。また、当該業務が終了した場合、使用した個人情報等を消去するとともに、甲が提供した媒体を返却するものとする。ただし、業務で使用するために複製した個人情報等については、乙が法定保持期間を満了するまで保持した後、消去するものとする。

（個人情報の漏えい等）

第10条 乙は当該業務に係る個人情報等が漏えい又は漏えいしたと思われる場合には、速やかに甲へ報告するものとする。

（関係法令の遵守）

第11条 乙は業務を実施するための従事者に係る労働基準法、労働者災害補償保険法、職業安定法、その他の関係法令等については、これを遵守しなければならない。

（契約の変更等）

第12条 契約期間中、甲に特別な事情が生じたときは、甲は乙に1ヶ月前に予告して契約の変更または解除することができるものとする。

（細目）

第13条 この契約について必要な細目は、国立大学法人浜松医科大学物品供給契約等細則によるものとする。

（紛争の解決）

第14条 この契約について甲乙間に紛争が生じたときは、双方協議の上これを解決するものとする。

（管轄裁判所）

第15条 この契約に関する訴えの管轄は、浜松医科大学所在地を管轄区域とする静岡地方裁判所浜松支部とする。

（その他）

第16条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合、甲乙間において協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため本書2通を作成し、甲、乙は次に記名押印のうえ、双方各1通を所持するものとする。

令和 年 月 日

発注者（甲） 浜松市中央区半田山一丁目20番1号  
国立大学法人浜松医科大学  
理 事 三 沼 仁

受注者（乙）

## 個人情報取扱特記事項

- 第1 乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を取り扱うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の適正な取り扱いに努めなければならない。
- 第2 乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を取得するときは、適法かつ適切な方法により取得しなければならない。
- 第3 乙は、個人情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。
- 第4 乙は、その従業者に個人情報を取り扱わせるに当たっては、当該個人情報の安全管理が図られるよう、当該従業者に対する必要な監督を行わなければならない。
- 第5 乙は、甲の同意がある場合を除き、個人情報の取り扱いを第三者に委託してはならない。
- 第6 乙は、甲の同意がある場合を除き、この契約による業務を処理するため甲から提供された個人情報が記録された資料等を複製し、又は複製してはならない。
- 第7 乙は、この契約による業務を処理するため甲から提供を受け、又は乙自らが作成し、若しくは取得した個人情報が記録された資料等を、この契約終了後直ちに返還・廃棄し、文書により報告するものとする。ただし、甲が別に指示したときは、その指示に従うものとする。
- 第8 乙は、甲の同意がある場合を除き、本委託業務以外の目的のために個人情報を自ら利用し、又は第三者に提供してはならない。
- 第9 甲は、必要があると認めるときは、個人情報の取扱状況を乙に報告させ、又は自らその調査をすることができる。
- 第10 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、直ちに甲に報告し、甲の指示に従わなければならない。